

## 令和4年度に改善に取り組んだ事例

院内で急変された患者への対応を強化しました。

これまで院内で急変（心肺停止、呼吸停止等）が発生した場合、ドクターハリーシステム（対応可能な医師が現場に集結し救命処置を実施する）を採用していました。

急変時の救命処置をより、迅速に効果的に実施するには、参集したスタッフに適切な指示をする役割のスタッフがいることが重要と考え、急変時対応チームを発足させました。

ドクターハリーコールがあれば、チームのメンバーが現場にいるスタッフを指揮し、迅速かつ適切な救命処置の実施に努めています。また、急変事例があれば、その都度反省会を実施し、急変対応の質向上にも努めております。